

各関係機関団体の長  
各病虫害防除員 } 殿

福岡県農林業総合試験場長  
(福岡県病虫害防除所)

令和 4 年度病虫害発生予察技術情報第 1 3 号について (送付)

このことについて、病虫害発生予察技術情報第 1 3 号 (イチゴの炭疽病潜在感染状況) を発表したの送付します。

### 技術情報第 1 3 号

1 対象作物名 : イチゴ

2 病虫害名 : 炭疽病

3 これまでの発生状況

1 1 月 2 半旬に県下 8 か所の親株から複葉を採取し、エタノール浸漬法による炭疽病の潜在感染株調査を行った。潜在感染株率、潜在感染株確認ほ場率ともに前年並であった。

- ・潜在感染株率 45.0% (前年 46.7%)
- ・潜在感染株確認ほ場率 100% (前年 100%)

4 防除上注意すべき事項

- (1) 本病は主に雨媒伝染で感染が拡大する。ほ場で発病株を確認した場合は、発病株や周辺株を速やかに除去・処分し、発病の拡大防止に努める。
- (2) 発病後に治療できる薬剤はないことから、感染を防ぐため、3 月上旬の親株床から育苗終了時まで定期的な予防散布を徹底する。なお、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う。
- (3) 降雨前後や摘葉後は、防除を徹底する。
- (4) 風雨による感染を防ぐため、雨よけによる採苗、育苗が望ましい。その場合は、かん水は点滴チューブなどを用いて株元に行う。
- (5) 親株からの感染を防ぐため、採苗及びランナーの切り離しはできるだけ梅雨前に行い、親株を除去する。
- (6) 育苗床の湿度が高いと発病しやすいため、苗の間隔を空け、風通しを良くする。
- (7) 窒素肥料を多用すると発病しやすいため、適正な肥培管理に努める。



写真 1 炭疽病による葉の汚斑



写真 2 炭疽病による葉柄の褐変

病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

①福岡県病虫害防除所のホームページ

URL: <https://www.jpnpn.ne.jp/fukuoka/>  
または右のQRコード



②Twitter (ツイッター) の

本アカウント (福岡県農作物病虫害情報)  
URL: [https://twitter.com/PPDPO\\_Fukuoka](https://twitter.com/PPDPO_Fukuoka)  
または右QRコード

